

第 85 回京都中央メーデー 地域アピール

連合京都京都市地域協議会は、「洛北」「洛東」「洛西」「洛南」「伏見」の 5 つの地域協議会を統合し、2009 年 4 月に結成され今年で 5 年をむかえた。今日に至るまで、毎月の「連合の日」街頭行動をはじめ、政策制度の実現に向けた毎年の「京都市自治体政策制度要請」や「区長懇親会」などに取り組んできた。

本日の第 85 回京都中央メーデーでは京都市内メイン会場を担っていくにあたり、積極的に運営・管理を担うなど、私たちのモットーでもある「地域に根ざした、地域に顔の見える運動」を前進させてきた。

私たち働く者は、2014 春季生活闘争で「底上げ・底支え」「格差是正」を掲げ、すべての働く者の賃上げの実現をめざして闘争を推進してきた。しかし社会一般の賃上げムードとは相反して実際には大変厳しい状況である。

このような非常に厳しい経済・雇用情勢の下にあって、今、私たち京都市地域協議会が果たすべき役割と責任は、地域の人々とつながり、地域で働く仲間とともに歩み、地域における諸活動へ積極的に参画することによって、地域社会からより深い理解と共感が得られる運動を展開していくことにある。

また、労働時間や解雇ルールの見直しといった、私たち働く者の権利を奪ってしまうような動きは認められない。今こそ私たち働く者の力を結集して、労働者保護ルールの改悪阻止に向けて取り組みを強化していくことが求められている。

私たち連合京都京都市地域協議会は、構成組合員の総力を結集し、京都市及び各行政区や地元議員・NPO をはじめ地域・市民の方々とも幅広く連携を図り、連合京都が掲げる「働く事を軸とする安心社会」の実現をめざして、「地域に根ざした、地域に顔の見える運動」のさらなる充実と強化に向けて邁進していく。

2014 年 4 月 27 日
第 85 回京都中央メーデー
京都市地域協議会